

フェアトレード・カカオ in フィリピン

2016年12月16日 金曜日 18:00~20:30

場所：弁護士法人パートナーズ法律事務所
(<http://p-law.jp/>)



講師：生田 渉 氏 (株式会社立花商店東京支店長)
(<http://tachibana-grp.co.jp/cacao01.html>)



参加費：3000円 (飲食付)

連絡先：弁護士原和良 03 (5911) 3216
または、hara@p-law.jp



生田 渉 Wataru Ikuta

株式会社立花商店 取締役

TACHIBANA INTERNATIONAL PTE LTD

代表取締役

2000年に大学卒業後、商社に入社し、製菓材料の担当したことを契機に、チョコレートの原料であるカカオに興味を持つ。

日本でアフリカ人の知り合いを探し回ることから始め、新規事業として商社でカカオ事業を立ち上げる。

その後、更にアフリカビジネスやカカオの事業を追求し、グローバルにも展開したいという思いから、2010年に製菓材料を扱う(株)立花商店に転じ、取締役として商社部門の立ち上げを担当し、シンガポール、オランダ、ガーナなどの拠点を設立しながら、ガーナ、シエラレオネ、タンザニア、コンゴなどのアフリカのカカオ生産者長期的なパートナーシップを結んで、アジア市場や欧州市場に向けて販売を行っている。

2015年からはグローバル市場への販売拠点として、新たにシンガポールでTACHIBANA INTERNATIONAL PTE LTDを設立し、代表取締役に就任。

現在アフリカの小規模生産者と日本の個人を繋ぐ“チョコレートファンズ”を新規事業として立ち上げ中。

自分の利益だけでなく、発展途上国の生産者の経済的地位の向上につながる企業活動、消費行動を目指すフェアトレード。アフリカ等でのフェアトレードの豊かな経験を持つ、生田渉氏に、その社会的意義をお話していただき、現在準備中のフィリピン・ミンダナオ島ジェネラル・サントス市周辺での新たなカカオ事業について意見交換を行います。

フェアトレードに関心のある方、チョコレート・カカオ関連事業に従事している企業のみならず、フィリピンへの事業進出を検討されている事業家のみならずのご参加をお待ちしています。

弁護士法人パートナーズ法律事務所 代表弁護士 原和良